

課題名：脳アミロイド PET における CL 値および SUVr の領域別カットオフ設定の試み

◆研究の目的と概要◆

当院は、アミロイド positron emission tomography (PET) を行っており、アルツハイマー型認知症の診断を行っています。最近では、アミロイド PET の定量的評価が進んでおり、Centiloid (CL) 値や standardized uptake value ratios (SUVr) が利用されるようになっていきます。そのなかで、脳の各領域別の CL 値や SUVr の最適カットオフ値を算出することは、アルツハイマー型認知症の診断を行う大きな一助となります。

本研究の目的は、アミロイド PET を用いたアルツハイマー病患者における CL 値および SUVr の領域別最適カットオフ値を明らかにすることです。

◆対象となる患者さん◆

2024 年 5 月から、2025 年 9 月までの間に、アルツハイマー病が疑われ、アミロイド PET 検査を受けられた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、生年月(or 年齢)、身長、体重
PET 検査画像
解析で得られた CL 値および SUVr

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 10 月 25 日以降

◆研究方法◆

本研究はアミロイド PET の画像および解析ソフト VIZCalc（日本メジフィジックス）を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご承知いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線技術部 研究責任者 渡辺大輝
E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明